

医療経営士の育成・人財化を通じ、医療・サービスの質向上に貢献する

一般社団法人

# 日本医療経営実践協会

Japan Medical Management Practice Association



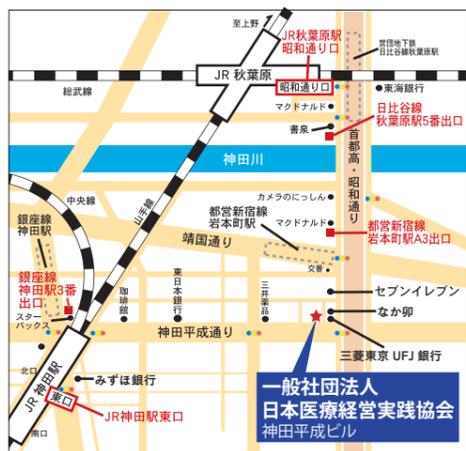
2011年版  
ご案内

**JMMP** 一般社団法人 **日本医療経営実践協会**  
Japan Medical Management Practice Association

〒101-0033  
東京都千代田区神田岩本町 4-14 神田平成ビル 7F  
TEL:03-5296-1933 FAX:03-5296-1934  
<http://www.jmmpa.jp>

【アクセス方法】

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| JR・営団銀座線 神田駅「北口」より  | 徒歩 5分 |
| JR 秋葉原駅「昭和通り口」より    | 徒歩 5分 |
| 営団日比谷線 秋葉原駅「5番出口」より | 徒歩 4分 |
| 都営新宿線 岩本町駅「A3出口」より  | 徒歩 3分 |



一般社団法人 日本医療経営実践協会  
代表理事

吉 厚 健 二



この度一般社団法人日本医療経営実践協会の代表理事に就任いたしました。

本協会は医療に必要な一般的、基礎的な知識を有するとともに、医療機関のかかえるさまざまな経営課題を、迅速かつ的確に解決できる能力をもった人材の育成、養成を目的に、2010年7月に設立された法人であります。

いまわが国の医療は、医師の不在と偏在、医療費の急激な増加、医療機関の経営難など、さまざまな問題をかかえ、崩壊の危機に瀕しているともいわれております。このような状況のなかで、国民に安心、安全で、高度、良質な医療を提供し、できるだけ医療費の増加を抑制しつつ、医療機関の経営の安定を図ることは緊急の課題であります。

医療機関の経営の安定のためには、医療と経営の双方に精通し、医療機関が直面するさまざまな経営上の問題や困難に対し、広い視野と総合的な観点から、適切な判断と迅速な行動をもって対処し、解決しうる専門的能力を有する人材が欠かせません。本協会は、そのような人材を医療経営士として認定し、さらにその能力、資質の向上を図るための教育、研修などを行い、医療機関の経営を担う中核的な人材を育成、養成しようというものであります。

医療経営士は、知識と能力の程度、業務のレベルに応じて、医療及び経営の基礎知識を有する3級、医療経営に関する幅広い知識や問題解決のための分析力を備えた2級、理事長や院長とともに経営幹部として意思決定を

行うことができる1級、の3等級に分けて認定試験を行い、その資格を認定します。2010年9月に実施した第1回医療経営士3級資格認定試験では、約400人の医療経営士3級が誕生いたしました。2011年3月には第2回の3級試験、同年6月には第1回の2級試験及び第3回の3級試験を行うこととしています。

さらに本協会としては、会報誌『医療経営士』及び『MMS (Medical Management Specialist) ニュース』、『医療経営手帳』の発行・監修、セミナー・シンポジウムの開催、医療経営士の自己研鑽が図れる各種研究会の設置などを通じて教育体制を充実させるとともに、さまざまな情報を発信していく方針であります。

いうまでもなく人の能力の評価、資格の認定は極めて難しく、責任は重大であります。認定される者のみならず、認定する者にも高い信用と能力が求められ、常にその資格が問われるといっても過言ではありません。また本協会の事業の円滑な実施のためには、医師をはじめとする医療関係者や医療関係団体は無論のこと、一般国民の方々の多大のご理解とご支援が不可欠であります。

本協会といたしましては、事業の公共性と社会的責任の重大性を十分自覚し、各方面のご意見にも耳を傾けつつ、一步一步事業をすすめ、わが国の医療機関の経営基盤の強化と経営の安定を図り、医療界のみならず、健康関連事業全体の発展、明るい未来の創造に向けて努力して参る所存であります。何卒宜しくご指導、ご鞭撻の程お願いし、ご挨拶といたします。

# 一般社団法人 日本医療経営実践協会 設立の趣意

2010年7月、一般社団法人 日本医療経営実践協会は、医療と経営の本質を理解し、現場感覚を備えた人材を「医療経営士」として位置づけ、その育成・養成を目的に設立されました。

その活動においては「実践」に重きを置き、医療機関の経営部門の確立と、医療・サービスの質向上を目指すべく、「医療経営士」の育成・養成を推進します。同時に、医療機関にとって最大のビジネスパートナーである医療関連企

業の社員教育や、一般・学生を対象に医療と経営の知識習得の支援を行います。

日本医療経営実践協会は、

「医療経営士」の育成・養成を通じ、ヘルスケアが「21世紀の成長産業」となるための基盤づくりに取り組みます。



一般社団法人日本医療経営実践協会 受付

## 医療経営士とは

医療機関をマネジメントする上で必要な医療および経営に関する知識と、経営課題を解決する能力を有し、実践的な経営能力——こうした能力は、医療機関が問われている「医療の質の向上と経営の効率化」という二律背反するテーマを解決するために必須です。

長らく“経営不在”と指摘されてきた医療界において、「医療経営士」は、これからの医療現場を担う重要な人材と位置づけられます。

### Medical Management Specialist

経営に必要な4資源（人的資源、物的・サービス資源、財務的資源、知的・情報資源）を融合させ、拡大していく専門職が医療経営士です。



## 役員一覧

(2010年12月1日現在 理事氏名五十音順)



代表理事  
**吉原 健二**  
財団法人厚生年金事業振興団顧問



代表理事代行  
**皆川 尚史**  
社健康・医薬情報ネットワーク事業協会 理事長、元独立行政法人国立病院機構理事



理事  
**相澤 孝夫**  
社会医療法人財団慈泉会相澤病院 理事長・院長



理事  
**小川 眞史**  
株式会社エスアールエル 代表取締役社長



理事  
**神野 正博**  
社団法人全日本病院協会副会長、社会医療法人財団董仙会理事長



理事  
**小林 利彦**  
東京大学薬友会会長、PhRMA ワシントン付科学・薬制アドバイザー



理事  
**濃沼 信夫**  
東北大学大学院医学系研究科 医療管理学分野教授



理事  
**佐藤 眞杉**  
医療法人美杉会 理事長



理事  
**清水 康之**  
NPO 法人福祉総合評価機構理事長、元川崎医療福祉大学教授



理事  
**多田 宏**  
社団法人シルバーサービス振興会 理事長



理事  
**林 諄**  
株式会社ヘルスケア総合政策研究所 代表取締役



理事  
**日野 頌三**  
社団法人日本医療法人協会会長、特定・特別医療法人頌徳会理事長



監事  
**須田 清**  
大東文化大学法科大学院教授 埼玉県医師会法律顧問

## 協会概要

法人格：一般社団法人

名称：日本医療経営実践協会

設立：2010年7月27日

所在地：〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F

事務局：同上

電話：03 (5296) 1933

FAX：03 (5296) 1934

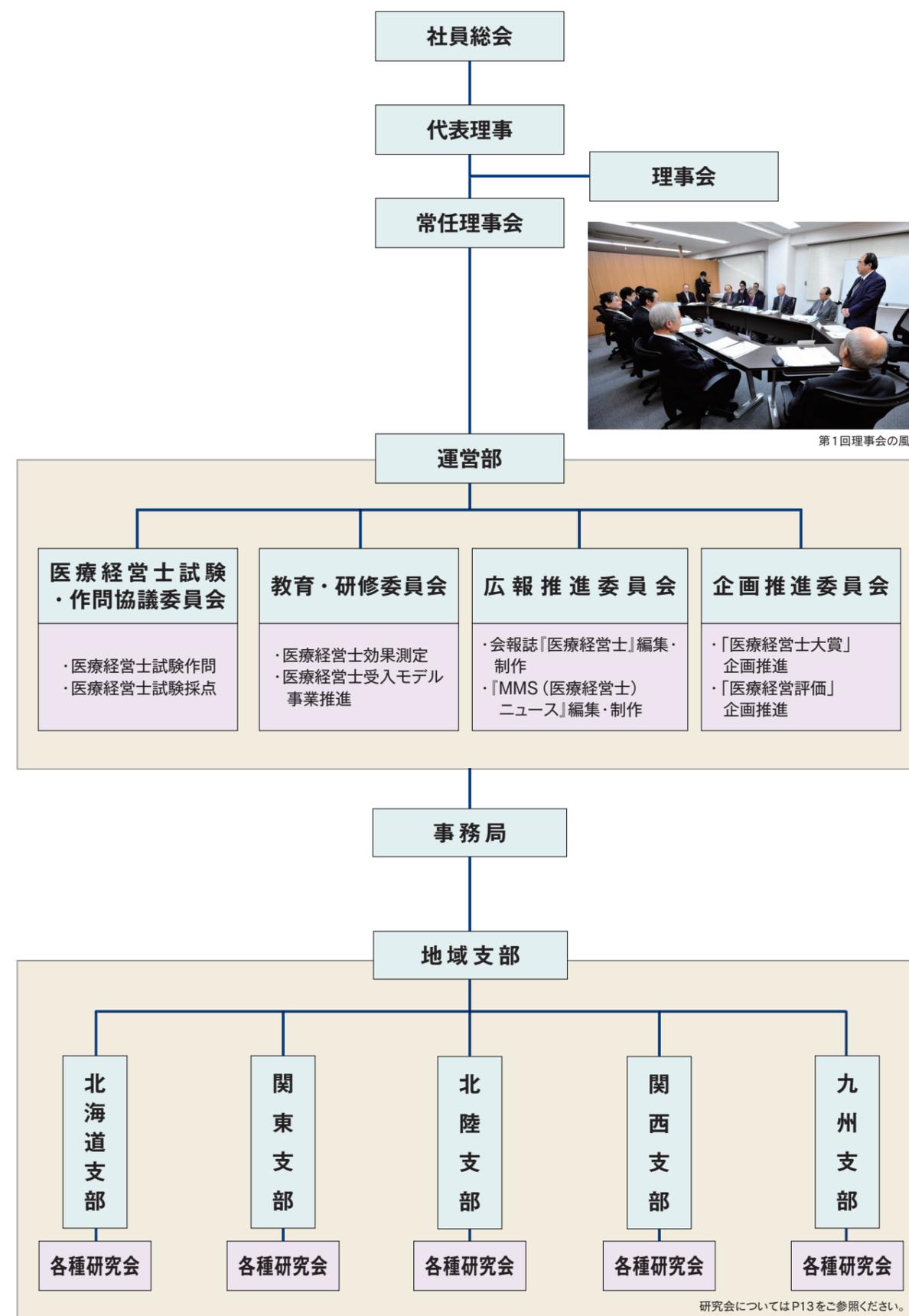
## 事業内容

- (1) 医療経営士(1級・2級・3級)の資格認定
- (2) 医療経営士(1級・2級・3級)の資格認定試験及び検定試験の実施
- (3) 医療経営士(1級・2級・3級)テキストの編集協力等
- (4) 医療経営士(1級・2級・3級)の育成・養成及び職務能力向上のための教育研修・セミナーの開催
- (5) 機関誌ならびに関連出版物の発行
- (6) 医療経営に関する研修・セミナー・シンポジウム等の開催
- (7) 医療経営に関する啓蒙
- (8) 医療経営に関する調査研究
- (9) その他本法人の目的を達成するのに必要な事業

## 事業計画 (抜粋)

- ・医療経営士資格認定試験に関する問題集や解説書の編集協力等。
- ・アンケート調査や直接面接取材等による医療経営データの収集及び分析の実施。会報誌『医療経営士』等へ掲載を行う。
- ・「試験・作問協議委員会」による「医療経営士」(1級・2級・3級)資格認定試験の方向性の検討と作問。
- ・北海道支部、関東支部、北信越支部、関西支部及び九州支部発足及び、支部単位での会員の医療経営に関する資質向上のための研究会の構築。
- ・全国の優れた経営を行っている病院及び人材に対する表彰。

## 組織



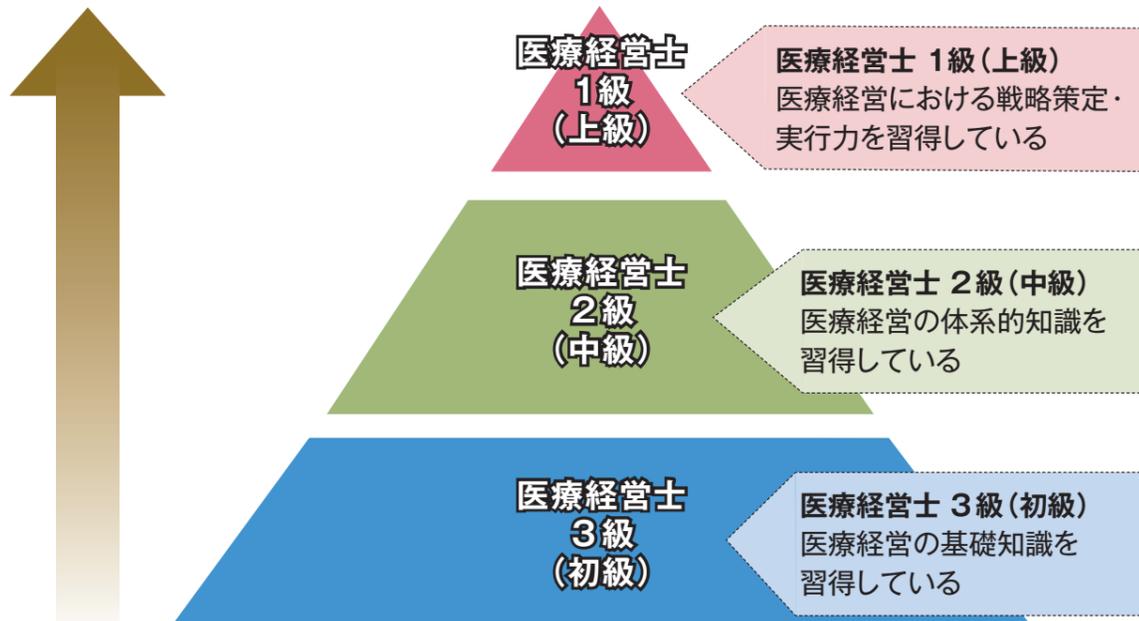
# 医療経営士 資格取得までの流れ

## 医療経営士の等級は3段階

医療経営の専門職として、その担うべき役割を3つのキャリアステージに分類し、各段階(等級)における課題対応の習熟度の審査を行い、基準到達者に対して「医療経営士(1級・2級・3級)」資格を認定します。

## 等級別「医療経営士」のキャリアステージ像

医療経営に関する体系的なカリキュラムの学習及び実践形式のワークショップ等により、基礎知識からリーダーシップ・経営手法まで、医療機関が必要とする経営人材の戦力強化！



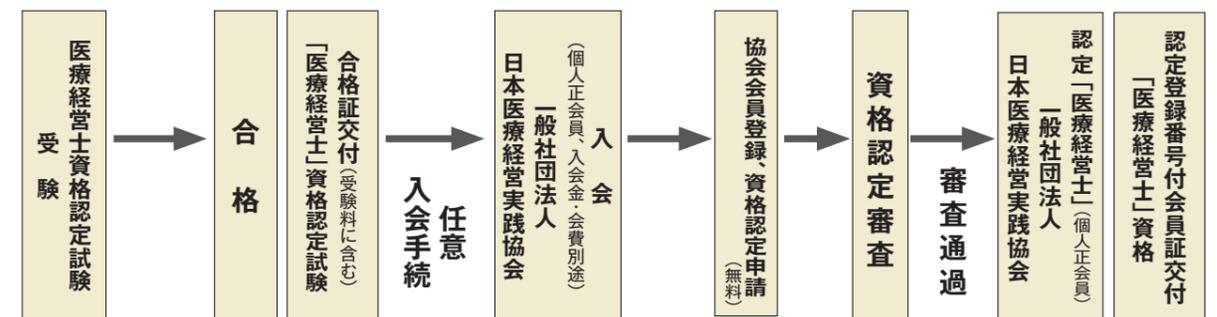
### [医療経営士の活用例]

- \* 次代を担う病院経営幹部の養成に
- \* 病院の経営本部・経営企画室等、経営組織の立ち上げに
- \* 病院経営の能力評価測定に
- \* 病院の人事考課に
- \* 病院経営知識を業務運営に活用するために
- \* 病院経営手法による経営改革を実行するために
- \* 病院経営知識のレベルアップに
- \* 病院職員のキャリア開発に
- \* MR等医療関連産業に従事する社員の知識習得に
- \* 医療経営学部教育における学生への動機づけ及び理解度の把握に
- \* 学生の医療機関・医療関連企業等就職活動強化のために

## 等級別「医療経営士」の対象と学習内容、求められる到達レベル

等級	おもな対象	学習内容/到達レベル
1級	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療機関 ・経営幹部(理事長、院長、事務長) ・経営幹部候補者 等</li> <li>●医療関連サービス/企業 ・コンサルタント ・MR(医療情報担当者)、MS(医薬品卸販売担当者)、医療機器(メーカー・販売)等に勤務する者(上席者) 等</li> <li>●研究者 等</li> </ul>	<p>【学習内容】 専門教材(『医療経営士上級テキスト』等)により、医療経営に関する高度の専門知識・能力及び実践・実行力について学ぶ。</p> <p>【到達レベル】 ・医療経営に関する専門知識と実践思考(手法)を有する。 ・理事長・病院長とともに経営幹部として意思決定をサポート、実践できる。</p>
2級	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療機関 ・医療機関経営部門及び事務部門(中堅職員・管理職) ・診療部門及びコメディカル部門(管理職) 等</li> <li>●医療関連サービス/企業 ・コンサルタント、MR、MS、医療機器(メーカー・販売)等に勤務する者(中堅職員・管理職) 等</li> <li>●研究者 等</li> <li>●一般 ・医療機関の経営部門及び事務部門への就職を目指す人材 等</li> </ul>	<p>【学習内容】 専門教材(『医療経営士中級【一般講座】テキスト』『医療経営士中級【専門講座】テキスト』等)により、医療経営に関する専門知識及び問題解決能力について学ぶ。</p> <p>【到達レベル】 ・医療経営に関する幅広い知識や経営課題を解決するための分析力を有し、実践できる。 ・中堅管理職が身につけておくべき医療経営に関する知識・問題解決能力を有し、実践できる。</p>
3級	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療機関 ・医療機関新入職員 等</li> <li>●医療関連サービス/企業 ・コンサルタント、MR、MS、医療機器(メーカー・販売)等従事者(3年目程度まで) 等</li> <li>●一般 ・学生(ヘルスケア関連学部生、4年制大学経済・経営学部生等) ・医療分野への就職を目指す人材 等</li> </ul>	<p>【学習内容】 専門教材(『医療経営士初級テキスト』等)により、医療の基礎知識・倫理/モラル及び医療経営学の基礎知識について学ぶ。</p> <p>【到達レベル】 ・医療・医療経営に関する基礎知識(医療経営史/医療法規/医療行政/医療界・医療機関の構造/医療関連産業論/患者サービス論)、倫理/モラルを習得している。</p>

## 「医療経営士」資格認定試験受験から登録までの流れ



## 試験形式・開催スケジュール

- 医療経営士1級 筆記および口頭試問 年1回
- 医療経営士2級 筆記(マークシート) 年2回
- 医療経営士3級 筆記(マークシート) 年3回



第1回「医療経営士3級」資格認定試験(2009年9月23日)の様子

受験要件、試験形式・日程等についての詳細は、本会ホームページ(<http://www.jmmpa.jp/>)でご確認ください。

# 「医療経営士」になるための学習教材

# 「医療経営士」試験・実務のための教材・図書のご紹介

## 「医療経営士」資格認定試験対応 日本医療経営実践協会 推薦テキスト

### 『医療経営士テキスト』シリーズ

病院経営を実践的かつ体系的に学ぶために設計された『医療経営士テキスト(上級、中級[一般講座]、中級[専門講座]、初級)』(発行:日本医療企画)シリーズ(全40巻)。分野第一人者、新進気鋭、現場“最前線”で活躍する執筆陣によってまとめられた本シリーズを、当会は「医療経営士資格認定試験」推薦テキストとして採用しています。

■総監修:川淵孝一氏(東京医科歯科大学大学院教授)

### 医療経営士3級対応

#### 初級テキストシリーズ(全8巻)

- 1巻 「医療経営史」
- 2巻 「日本の医療行政と地域医療」
- 3巻 「日本の医療関連法規」
- 4巻 「病院の仕組み/各種団体、学会の成り立ち」
- 5巻 「診療科目の歴史と医療技術の進歩」
- 6巻 「日本の医療関連サービス」
- 7巻 「患者と医療サービス」
- 8巻 「生命倫理/医療倫理」



### 医療経営士2級対応

#### 中級テキストシリーズ(全19巻)

- [一般講座]
- 1巻 「医療経営概論」
- 2巻 「経営理念・ビジョン/経営戦略」
- 3巻 「医療マーケティングと地域医療」
- 4巻 「医療ITシステム」
- 5巻 「組織管理/組織改革」
- 6巻 「人的資源管理」
- 7巻 「事務管理/物品管理」
- 8巻 「財務会計/資金調達(1) 財務会計」
- 9巻 「財務会計/資金調達(2) 資金調達」
- 10巻 「医療法務/医療の安全管理」
- [専門講座]
- 1巻 「診療報酬制度と請求事務」
- 2巻 「広報・広告/ブランディング」
- 3巻 「部門別管理」
- 4巻 「医療・介護の連携」
- 5巻 「経営手法の進化と多様化」
- 6巻 「創造するリーダーシップとチーム医療」
- 7巻 「業務改革」
- 8巻 「チーム力と現場力」
- 9巻 「医療サービスの多様化と実践」

### 医療経営士1級対応

#### 上級テキストシリーズ(全13巻)

- 1巻 「病院経営戦略論」
- 2巻 「バランス・スコアカード」
- 3巻 「クリニカルパス/地域医療連携」
- 4巻 「医工連携」
- 5巻 「医療ガバナンス」
- 6巻 「医療品質経営」
- 7巻 「医療情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)」
- 8巻 「医療事故とクライシス・マネジメント」
- 9巻 「DPCによる戦略的病院経営」
- 10巻 「経営形態」
- 11巻 「医療コミュニケーション」
- 12巻 「保険外診療/附帯事業」
- 13巻 「介護経営」



## 視聴覚教材

### 『医療経営士テキストシリーズ』対応DVDシリーズ

『医療経営士』初級、中級(一般講座・専門講座)各巻の編著者等がポイント解説したテキスト対応DVD。各巻の教材とともにポイント整理や理解力アップに最適です。

(発行:(株)日本医療企画)



## 試験対策問題集

### 『第1回「医療経営士3級」資格認定試験 問題&解答・解説』

第1回(2010年9月23日実施)「医療経営士3級資格認定試験」全50問についての問題と、出題傾向分析および解答解説を掲載しています。

(発行:(株)日本医療企画)



## 実務のための参考書

### 『NEW JMP(ニュー・ジャンプ)BOOK』シリーズ

『医療経営士テキスト』の理解をより深め、また実務に即したサブテキストとして、『NEW JMPブックシリーズ』(発行:(株)日本医療企画)を参考図書としてご紹介しています。



カテゴリー	書名
医療制度・医療行政	◆第75巻 第五次医療法改正のポイントと対応戦略 60
	◆第67巻 変革期の医療・介護制度を理解するための病医院経営ハンドブック
事務管理・物品管理	◆第48巻 知っておきたい病院用度の常識 60
	◆第6巻 病医院経費削減マニュアル 60
医療サービス	◆第3巻 病院経営のサービス・マネジメント 90
	◆第5巻 患者さんを満足させる対応術 70
	◆第12巻 いきいき看護師の基本マナー 80
リスク管理	◆第28巻 医療事故防止のリスクマネジメント 100
	◆第66巻 成功する中小病院建て替えの進め方 70
	◆第30巻 病医院リニューアルのチェックポイント 70
組織管理	◆第51巻 医療経営を革新する実践基本ポイント 80
	◆第45巻 新・病院経営人事マネジメント入門 60
	◆第58巻 組織を活性化する病医院TQCのすすめ 70
人材管理	◆第74巻 病医院の労務管理ポイント 70
	◆第4巻 病医院の経営を推進する人材育成法 60
	◆第10巻 信頼される病院職員の実務ポイント 80
マーケティング・広報	◆第23巻 新入職員を大きく伸ばす効果的教育法 60
	◆第29巻 病医院の企画・営業機能アップへの道 60
	◆第9巻 病医院経営に活かす、マーケティング 70
資金調達・管理/財務会計	◆第13巻 患者を引き付ける実践的広報戦略 80
	◆第47巻 患者さまが集まるポイント 90
	◆第43巻 病医院経営のための銀行活用ハンドブック
技術戦略	◆第72巻 病医院キャッシュフロー経営 成功の秘訣 60
	◆第7巻 いざというときの病医院税務対策のポイント 50
	◆第33巻 相続で、困らない! もめない! 損しない! 急所 80
	◆第73巻 PET導入・運営のための実践ポイント 50
	◆第77巻 医療従事者のための回復期リハビリテーション病棟導入・運営マニュアル 100
	◆第54巻 人間ドック経営戦略ポイント 60
	◆第52巻 病医院の新しい食事サービス実践ポイント 70

# 「医療経営士」としての実践活動

## 情報提供・情報交換会の開催

会報『MMS (医療経営士) ニュース』(毎月発行)、会報誌『医療経営士』(季刊)による最新医療経営情報および研究会活動等の情報を提供します。



## 年間活動の発表会の開催／「医療経営士」大賞の授与

医療経営士資格を取得し、本会に登録した者等に対して、研究会の年間活動発表会を通じて、委員および会員等の選考により「医療経営士」大賞等(年1回)として表彰します。



## モデル医療機関・企業の募集

本会と協働で医療経営士が活躍できる組織をつくりませんか!! 経営部門の設立、運営のご相談、医療経営士資格認定試験受験対策支援等承ります。

また、モデル医療機関、企業として登録いただけましたら、医療経営士の活動を『医療経営士 (MMS) ニュース』(本会発行)が取材・レポートさせていただきます。

実践データの蓄積が「医療経営士」の普及には欠かせません。モデル医療機関・企業に、ふるってご応募ください。



お問い合わせ先：日本医療経営実践協会 事務局 TEL：03-5296-1933

## 地域支部による研究会活動を通じた継続研修

日本医療経営実践協会の活動の最大の目的は、資格取得後の「医療経営士」の実践能力の向上の支援です。

地域支部ごとに設置された研究会への参加により、資格取得後の「医療経営士」等の継続研修が可能となります。



研究会 (仮称)	おもな研究テーマ
人事・労務・教育研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院内の人事制度構築</li> <li>・目標管理制度の導入</li> <li>・職員のキャリアパスづくり</li> <li>・労働法規のコンプライアンス</li> <li>・賃金制度の再構築と、効果の分析</li> </ul>
物品管理・購買研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品、医療材料、医療機器の購入</li> <li>・SPD等の物品管理手法マスターと導入</li> </ul>
財務戦略研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院会計基準／財務諸表のつくりかた</li> <li>・財務分析手法</li> </ul>
医療情報戦略研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HI (ホスピタル・アイデンティティ) の構築</li> <li>・多様な広報ツールの活用法と効果的な広報スキルの習得</li> <li>・電子カルテを含む病院情報システムの導入効果分析</li> <li>・新しいITツールの導入手法の検証と効果分析</li> <li>・医療情報の電子化に関する分析と提言</li> </ul>
DPC研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DPC移行に関する対応</li> <li>・DPCデータの活用及び分析</li> <li>・DPC制度の分析と、今後に向けた提言</li> </ul>
地域医療連携研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病診・病病連携の仕組みづくり</li> <li>・医介連携の仕組みづくり</li> <li>・地域ごとの連携モデルづくり</li> </ul>
介護事業研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービスの導入</li> <li>・シナジー効果の検証</li> <li>・「介護」「住まい」「福祉」との連携モデルづくり</li> </ul>
医療法務・安全管理研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院経営をめぐる様々なリスクの検証</li> <li>・院内リスク管理体制の構築</li> <li>・医療法務の知識・ノウハウの習得</li> </ul>
組織改革・業務改善研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営ビジョンに根ざした新しい組織図作成</li> <li>・院内委員会の活用ノウハウの開発</li> <li>・病院組織風土の改善</li> <li>・院内業務の検証と改善</li> <li>・医療の質向上に向けた組織管理</li> <li>・新規事業の創出と実践</li> </ul>

(2010年12月1日現在)

# 会員・賛助会員のご案内

本会の運営と活動をご支援いただくための下記会員を募集しております。

会員の皆様は、さまざまな特典がご利用いただけます。

詳細については、本会までお問い合わせください(会員として本会にご登録いただくためには、一定の条件を満たすことが必要となります)。

## 正会員

会員種別	入会金	会費(年額)	特典
法人正会員A ※医療機関、教育・研究機関等	20万円	20万円(一口) ※一口につき職員5名まで利用可	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療経営士資格認定試験合格者の本会会員登録における入会金及び年会費無料(5名まで)*</li> <li>医療経営士資格認定試験の受験料割引(5名まで・30%)</li> <li>法人会員証(5部)</li> <li>会報誌『医療経営士』(季刊)(5部)</li> <li>月刊『医療経営士(MMS)ニュース』(5部)</li> <li>医療経営手帳(5冊)</li> <li>推薦図書・雑誌の割引提供(20%)</li> <li>本会主催・共催・協賛セミナー、シンポジウム、フォーラムへの参加割引(5名まで)</li> <li>各種研究会の参加ご案内(5名まで)</li> <li>講師派遣、教育支援(実費)</li> <li>医療経営コンサルティング(相談無料)</li> </ul>
法人正会員B ※企業等	40万円	30万円(一口) ※一口につき社員5名まで利用可	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療経営士資格認定試験合格者の本会会員登録における入会金及び年会費無料(5名まで)*</li> <li>医療経営士資格認定試験の受験料割引(5名まで・30%)</li> <li>法人会員証(5部)</li> <li>会報誌『医療経営士』(季刊)(5部)</li> <li>月刊『医療経営士(MMS)ニュース』(5部)</li> <li>医療経営手帳(5冊)</li> <li>推薦図書・雑誌の割引提供(20%)</li> <li>本会主催・共催・協賛セミナー、シンポジウム、フォーラムへの参加割引(5名まで)</li> <li>各種研究会の参加ご案内(5名まで)</li> <li>講師派遣、教育支援(実費)</li> <li>医療経営コンサルティング(相談無料)</li> </ul>
個人正会員 ※医療経営士認定資格試験合格者に限る	3万円	1万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格認定申請及び会員登録</li> <li>更新時のご案内</li> <li>会員証(資格認定登録証)</li> <li>等級別資格認定登録シール</li> <li>会報誌『医療経営士』(季刊)</li> <li>月刊『医療経営士(MMS)ニュース』</li> <li>医療経営手帳</li> <li>推薦図書・雑誌の割引提供(20%)</li> <li>本会主催・共催・協賛セミナー、シンポジウム、フォーラムへの参加割引</li> <li>各種研究会の参加ご案内</li> </ul>

## 賛助会員

会員種別	入会金	会費(年額)	特典
法人賛助会員 ※医療機関、教育・研究機関、企業等	無料	5万円(一口) ※一口につき社員2名まで利用可	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格認定試験の受験料割引(2名まで・20%)</li> <li>法人会員証(2部)</li> <li>会報誌『医療経営士』(季刊)(2部)</li> <li>月刊『医療経営士(MMS)ニュース』(2部)</li> <li>医療経営手帳(2冊)</li> <li>推薦図書・雑誌の割引提供(20%)</li> <li>本会主催・共催・協賛セミナー、シンポジウム、フォーラムへの参加割引(2名まで)</li> </ul>
個人賛助会員	無料	5千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>会報誌『医療経営士』(季刊)</li> <li>月刊『医療経営士(MMS)ニュース』</li> <li>各種研究会の参加ご案内</li> </ul>

## 法人会員証／認定登録番号付会員証(個人正会員)

### [法人正会員]

会員種別(A、B)ごとに口数に対応した枚数の法人会員証(登録番号付)が交付されます。



### [個人正会員]

本会個人正会員(試験合格後、審査通過が要件)として入会されますと、等級別資格認定登録番号付会員証(顔写真入)及び等級別資格認定登録シール(100枚)が交付されます。



### [賛助会員]

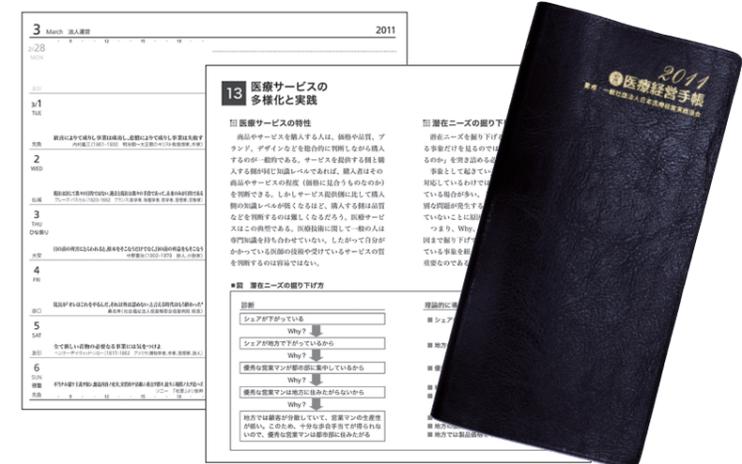
会員種別(法人・個人)ごとに賛助会員証が交付されます。



※写真はイメージです

## 会員サービス(法人・個人正会員及び法人賛助会員の特典：医療経営手帳の交付)

本会監修のハンディタイプ『医療経営実践手帳(新年1月～翌年3月までの15カ月分)』は、「経営人材として日々の実務において必要な情報、念頭に置くべき理念・考え方」をコンパクトに凝縮した医療経営人材に必携の1冊です。本会(法人・個人正会員、法人賛助会員)入会者に交付されます。



## 会員サービス(法人・個人正会員及び法人・個人賛助会員の特典：推薦図書・雑誌の割引提供)

「医療経営士」として日々の実務に役立つ本会推薦図書・雑誌を割引にてご提供します。ヒト・モノ・カネ・情報等、医療経営人材として必要なさまざまなテーマの書籍・雑誌をご紹介します。

